



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 マツダ株式会社

コード番号 7261 URL <http://www.mazda.com/ja/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小飼 雅道

問合せ先責任者 (役職名) 財務本部 経理部長 (氏名) 竹多 政博

四半期報告書提出予定日 平成27年8月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家・メディア向け)

TEL 082-282-1111

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	806,007	14.2	53,324	△5.4	54,617	0.1	36,753	△24.8
27年3月期第1四半期	705,639	14.6	56,382	54.4	54,574	550.0	48,891	795.8

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 35,925百万円 (△24.1%) 27年3月期第1四半期 47,313百万円 (89.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	61.48	—
27年3月期第1四半期	81.78	—

※平成26年8月1日付で普通株式について5株を1株の割合で株式併合を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,464,305	921,536	36.5
27年3月期	2,473,287	891,326	35.2

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 899,068百万円 27年3月期 869,595百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,600,000	10.1	95,000	△8.6	100,000	△6.6	60,000	△35.7	100.36
通期	3,250,000	7.1	210,000	3.5	215,000	1.1	140,000	△11.8	234.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	599,875,479 株	27年3月期	599,875,479 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	2,055,535 株	27年3月期	2,055,369 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	597,820,074 株	27年3月期1Q	597,826,668 株

※平成26年8月1日付で普通株式について5株を1株の割合で株式併合を行っております。27年3月期1Qの期中平均株式数(四半期累計)につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件等につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
4. 補足情報 .....	11
生産及び販売の状況 .....	11

※ 参考資料 平成28年3月期 第1四半期 決算参考資料（連結）

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、新世代技術「SKYACTIV TECHNOLOGY（スカイアクティブ テクノロジー）」（以下「SKYACTIV技術」という。）を梃子にした構造改革を推進し、マツダらしい魅力ある商品とサービスの提供を通じたブランド価値の向上に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間のグローバル販売台数は、新型「マツダ デミオ（海外名：Mazda2）」及び「マツダ アクセラ（海外名：Mazda3）」の販売が好調であったことに加え、新型「マツダ CX-3」の寄与もあり、前年同期比15.8%増の370千台となりました。また、本年5月には、「SKYACTIV技術」と新デザインテーマ「魂動（こどう）」を採用した新世代商品の第6弾となる新型「マツダ ロードスター（海外名：MX-5）」の販売を開始しました。マツダブランドの提供価値である「走る喜び」を最新の技術で具現化した新型「ロードスター」の導入を通して更なるブランド価値の向上を目指すとともに、新世代商品群による着実な台数成長を図っております。

市場別の販売台数は、日本は、新型「デミオ」の販売が好調であったことに加え、新型「CX-3」や新型「ロードスター」の導入効果もあり、需要が前年同期を下回る中、前年同期比44.0%増の57千台となりました。北米は、前年同期比5.6%増の116千台となりました。米国では、販売好調な「Mazda6（日本名：マツダ アテンザ）」と「マツダ CX-5」の商品改良モデルにより販売が増加し、メキシコも、当第1四半期連結累計期間の販売台数及びシェアが過去最高を記録するなど、好調な販売を維持しております。欧州は、ロシア市場の需要減少の影響により、前年同期比3.5%減の54千台となりましたが、ドイツや英国などの主要国では前年同期を上回る販売となったほか、新たに導入した新型「CX-3」の販売も順調な滑り出しとなっています。中国は、第1四半期連結累計期間として過去最高となる前年同期比30.8%増の57千台の販売を達成しました。これは、現地生産の「Mazda3」の好調な販売が貢献したことによるものです。その他の市場では、主要市場であるオーストラリアの販売が新型「CX-3」の導入などにより増加したほか、ベトナムやコロンビアなどでの販売も好調であったことから、前年同期比21.9%増の86千台となりました。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高は、「SKYACTIV技術」搭載車のグローバルでの販売拡大により、8,060億円（前年同期比1,004億円増、14.2%増）となりました。営業利益は、出荷台数の増加や「モノ造り革新」による継続的なコスト改善に対し、新興国通貨などの為替影響や海外工場の本格稼働に伴う償却費の増加等もあり、533億円（前年同期比31億円減、5.4%減）となり、経常利益は546億円（前年同期比0億円増、0.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は368億円（前年同期比121億円減、24.8%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

日本は売上高が6,752億円（前年同期比997億円増、17.3%増）、セグメント別営業利益（以下、営業利益）は290億円（前年同期比134億円減、31.6%減）となりました。北米は売上高が3,803億円（前年同期比1,064億円増、38.9%増）、営業利益は138億円（前年同期比96億円増、228.7%増）、欧州は売上高が1,481億円（前年同期比14億円減、0.9%減）、営業利益は18億円（前年同期比9億円減、33.8%減）、その他の地域は売上高が1,376億円（前年同期比310億円増、29.1%増）、営業利益は46億円（前年同期比7億円増、17.7%増）となりました。

（注）当第1四半期連結累計期間より、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）等を適用し、「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」としております。

### (2) 財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より90億円減少し、2兆4,643億円となり、負債合計は、前連結会計年度末より392億円減少し、1兆5,428億円となりました。有利子負債は、前連結会計年度末より480億円減少し、6,531億円となり、有利子負債から現金及び現金同等物の四半期末残高を除いた純有利子負債は、前連結会計年度末より240億円減少の1,479億円となりました。純有利子負債自己資本比率は、前連結会計年度末より3.4ポイント改善し、16.4%となりました。

純資産は、前連結会計年度末より302億円増加し、9,215億円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末より1.3ポイント増加し、36.5%（劣後特約付ローンの資本性考慮後37.9%）となりました。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より240億円減少し、5,052億円となりました。

当第1四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益539億円等により、630億円の増加（前年同期は381億円の増加）となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出239億円等により、265億円の減少（前年同期は365億円の減少）となりました。これらの結果、連結フリー・キャッシュ・フロー（営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの合計）は、365億円の増加（前年同期は16億円の増加）となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済や配当金の支払等により613億円の減少（前年同期は40億円の減少）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成27年4月24日に公表しました業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## (会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間においては、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上する方法に変更したことにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益が398百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末の資本剰余金が398百万円増加しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	377,923	353,041
受取手形及び売掛金	215,161	198,517
有価証券	151,364	152,288
たな卸資産	379,502	409,119
その他	191,241	188,603
貸倒引当金	△763	△759
流動資産合計	1,314,428	1,300,809
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	170,480	173,739
機械装置及び運搬具(純額)	234,773	253,288
土地	414,347	413,481
リース資産(純額)	4,364	4,192
その他(純額)	119,060	100,729
有形固定資産合計	943,024	945,429
無形固定資産	29,361	30,588
投資その他の資産		
投資有価証券	134,225	139,068
退職給付に係る資産	3,323	3,414
その他	52,145	47,956
貸倒引当金	△2,970	△2,959
投資損失引当金	△249	-
投資その他の資産合計	186,474	187,479
固定資産合計	1,158,859	1,163,496
資産合計	2,473,287	2,464,305

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	379,358	381,933
短期借入金	116,677	109,777
1年内返済予定の長期借入金	74,313	70,311
1年内償還予定の社債	20,100	20,100
リース債務	1,719	1,716
未払法人税等	16,398	16,502
未払費用	173,992	186,633
製品保証引当金	45,763	49,316
その他	75,739	63,900
流動負債合計	904,059	900,188
固定負債		
社債	20,350	20,350
長期借入金	464,597	427,736
リース債務	3,263	3,066
再評価に係る繰延税金負債	68,134	68,118
関係会社事業損失引当金	8,955	11,319
環境対策引当金	1,090	1,083
その他の引当金	280	281
退職給付に係る負債	62,669	61,122
その他	48,564	49,506
固定負債合計	677,902	642,581
負債合計	1,581,961	1,542,769
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	258,957	258,957
資本剰余金	242,650	243,048
利益剰余金	248,094	278,903
自己株式	△2,222	△2,223
株主資本合計	747,479	778,685
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,681	4,666
繰延ヘッジ損益	668	△1,012
土地再評価差額金	142,586	142,553
為替換算調整勘定	△21,376	△22,283
退職給付に係る調整累計額	△3,443	△3,541
その他の包括利益累計額合計	122,116	120,383
非支配株主持分	21,731	22,468
純資産合計	891,326	921,536
負債純資産合計	2,473,287	2,464,305

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	705,639	806,007
売上原価	516,388	602,831
売上総利益	189,251	203,176
販売費及び一般管理費	132,869	149,852
営業利益	56,382	53,324
営業外収益		
受取利息	717	944
持分法による投資利益	2,496	4,435
その他	2,458	2,069
営業外収益合計	5,671	7,448
営業外費用		
支払利息	3,497	3,245
為替差損	2,674	2,332
その他	1,308	578
営業外費用合計	7,479	6,155
経常利益	54,574	54,617
特別利益		
固定資産売却益	46	24
関係会社事業損失引当金戻入額	27	-
その他	-	5
特別利益合計	73	29
特別損失		
固定資産除売却損	1,051	490
減損損失	24	26
関係会社事業損失	765	-
関係会社事業損失引当金繰入額	-	225
特別損失合計	1,840	741
税金等調整前四半期純利益	52,807	53,905
法人税、住民税及び事業税	6,679	13,781
法人税等調整額	△2,417	2,758
法人税等合計	4,262	16,539
四半期純利益	48,545	37,366
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△346	613
親会社株主に帰属する四半期純利益	48,891	36,753



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	48,545	37,366
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	383	986
繰延ヘッジ損益	713	△1,686
為替換算調整勘定	△424	△1,302
退職給付に係る調整額	804	△83
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,708	644
その他の包括利益合計	△1,232	△1,441
四半期包括利益	47,313	35,925
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	47,881	35,053
非支配株主に係る四半期包括利益	△568	872

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1 四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1 四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	52,807	53,905
減価償却費	15,971	19,175
減損損失	24	26
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△80	△38
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	1,845	3,553
関係会社事業損失引当金の増減額 (△は減少)	△3,719	2,364
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△3,798	△1,954
受取利息及び受取配当金	△1,002	△1,269
支払利息	3,497	3,245
持分法による投資損益 (△は益)	△2,496	△4,435
有形固定資産除売却損益 (△は益)	1,005	466
売上債権の増減額 (△は増加)	11,074	22,605
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△13,661	△25,102
仕入債務の増減額 (△は減少)	△7,990	36
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	2,455	2,437
その他	△10,102	△278
小計	45,830	74,736
利息及び配当金の受取額	1,461	4,372
利息の支払額	△2,855	△2,440
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△6,319	△13,651
営業活動によるキャッシュ・フロー	38,117	63,017
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△359	△1
投資有価証券の売却及び償還による収入	27	-
有形固定資産の取得による支出	△34,456	△23,940
有形固定資産の売却による収入	270	161
無形固定資産の取得による支出	△2,459	△2,778
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	△2	△3
長期貸付けによる支出	△216	△114
長期貸付金の回収による収入	717	142
その他	△9	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△36,487	△26,543

(単位：百万円)

	前第1 四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1 四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	8,663	△11,433
長期借入れによる収入	4,843	150
長期借入金の返済による支出	△13,681	△43,867
リース債務の返済による支出	△813	△461
非支配株主からの払込みによる収入	-	297
配当金の支払額	△2,989	△5,978
非支配株主への配当金の支払額	-	△36
自己株式の純増減額 (△は増加)	△3	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,980	△61,328
現金及び現金同等物に係る換算差額	△755	889
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,105	△23,965
現金及び現金同等物の期首残高	479,754	529,148
現金及び現金同等物の四半期末残高	476,649	505,183

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	欧州	その他 の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	209,590	247,459	146,234	102,356	705,639	-	705,639
セグメント間の内部 売上高又は振替高	365,909	26,382	3,225	4,281	399,797	△399,797	-
計	575,499	273,841	149,459	106,637	1,105,436	△399,797	705,639
セグメント利益	42,447	4,209	2,774	3,886	53,316	3,066	56,382

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	欧州	その他 の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	244,305	290,968	143,994	126,740	806,007	-	806,007
セグメント間の内部 売上高又は振替高	430,901	89,290	4,068	10,905	535,164	△535,164	-
計	675,206	380,258	148,062	137,645	1,341,171	△535,164	806,007
セグメント利益	29,039	13,836	1,837	4,575	49,287	4,037	53,324

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

## 4. 補足情報

生産及び販売の状況

## ①生産実績

区 分		前第1四半期連結累計期間 (H26.4.1~H26.6.30)	当第1四半期連結累計期間 (H27.4.1~H27.6.30)	増 減
車 両	日 本	台 235,950	台 226,105	台 △9,845
	北 米	14,822	53,777	38,955
	合 計	250,772	279,882	29,110

(注) 生産実績には、連結出荷台数に含まれる以下の持分法適用関連会社の生産車(マツダブランド車)は含まれておりません。

	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減
オートアライアンス (タイランド) Co., Ltd.	14,127台	32,786台	18,659台

## ②販売実績(セグメント別売上高)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (H26.4.1~H26.6.30)	当第1四半期連結累計期間 (H27.4.1~H27.6.30)	増 減
	百万円	百万円	百万円
日 本	209,590	244,305	34,715
北 米	247,459	290,968	43,509
欧 州	146,234	143,994	△2,240
そ の 他 の 地 域	102,356	126,740	24,384
合 計	705,639	806,007	100,368

(注) セグメント間の取引については、相殺消去しております。

## ③販売実績(製品別売上高)

区 分	前第1四半期連結累計期間 (H26.4.1~H26.6.30)		当第1四半期連結累計期間 (H27.4.1~H27.6.30)		増 減	
	台 数	金 額	台 数	金 額	台 数	金 額
車 両	台 278,892	百万円 570,941	台 309,197	百万円 674,164	台 30,305	百万円 103,223
海 外 生 産 用 部 品	—	21,149	—	19,254	—	△1,895
部 品	—	59,899	—	58,950	—	△949
そ の 他	—	53,650	—	53,639	—	△11
合 計	—	705,639	—	806,007	—	100,368

## &lt;出荷台数仕向地別内訳&gt;

区 分		前第1四半期連結累計期間 (H26.4.1~H26.6.30)	当第1四半期連結累計期間 (H27.4.1~H27.6.30)	増 減
車 両	日 本	台 43,471	台 59,610	台 16,139
	北 米	111,171	114,898	3,727
	欧 州	52,466	53,986	1,520
	その他の地域	71,784	80,703	8,919
	海 外 計	235,421	249,587	14,166
合 計	278,892	309,197	30,305	

平成28年3月期 第1四半期 決算参考資料（連結）

平成27年7月30日

マツダ株式会社

（単位：千台/億円）

(左肩：売上高利益率)			前第1四半期実績 (H26.4~H26.6)		当第1四半期実績 (H27.4~H27.6)		前期実績 (H26.4~H27.3)		平成28年3月期 通期予想 (H27.4~H28.3)	
						%		%		%
売上高	国内	1	1,232	△14.5	1,655	+34.3	6,174	△5.8	6,400	+3.7
	海外	2	5,824	+23.4	6,405	+10.0	24,165	+18.7	26,100	+8.0
	計	3	7,056	+14.6	8,060	+14.2	30,339	+12.7	32,500	+7.1
営業利益		4	564	+54.4	533	△5.4	2,029	+11.4	2,100	+3.5
経常利益		5	546	+550.0	546	+0.1	2,126	+51.1	2,150	+1.1
税引前四半期（当期）純利益		6	528	+547.6	539	+2.1	2,093	+114.9	2,050	△2.1
親会社株主に帰属 する四半期（当期）純利益		7	489	+795.8	368	△24.8	1,588	+17.0	1,400	△11.8
セグメント（所在地）別営業利益										
	日本	8	424		290		1,424			
	北米	9	42		138		379			
	欧州	10	28		18		149			
	その他の地域	11	39		46		135			
営業利益変動要因										
	台数・車種構成	12			+70				+400	
	為替	13			△57				△340	
	コスト改善	14			+65				+155	
	販売費用	15			△53				0	
	その他の	16			△56				△144	
	計	17			△31				+71	
為替レ ート (円)	売上	USドル	18	102		121		110		120
		ユーロ		140		134		139		130
	入金	USドル	19	102		122		110		120
		ユーロ		139		133		138		130
設備投資		20	220		167		1,310		1,050	
減価償却費		21	160		192		689		800	
研究開発費		22	287		270		1,084		1,250	
総資産		23	22,626		24,643		24,733			
自己資本		24	7,085		8,991		8,696			
有利子負債残高		25	7,403		6,531		7,010			
純有利子負債残高		26	2,636		1,479		1,719			
フリー・キャッシュ・フロー		27	16		365		1,089			
グ ロ ー バ ル 販 売 台 数	日本	28	40	△21.5	57	+44.0	225	△7.8	240	+6.9
	北米	29	110	+16.1	116	+5.6	425	+8.9	449	+5.6
	欧州	30	56	+23.4	54	△3.5	229	+10.8	240	+4.7
	中国	31	44	+17.5	57	+30.8	215	+9.2	220	+2.5
	その他	32	69	△4.0	86	+21.9	303	+3.4	341	+12.3
	計	33	319	+6.2	370	+15.8	1,397	+5.0	1,490	+6.6
グ ロ ー バ ル 生 産 台 数	国内	34	236	+5.2	226	△4.2	919	△5.5	930	+1.2
	海外	35	82	+20.7	144	+74.8	456	+53.5		
	計	36	318	+8.8	370	+16.2	1,375	+8.3		

※親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益：平成27年3月期実績については、四半期（当期）純利益であります。

※グローバル販売台数：マツダブランド名で販売される全世界小売台数であります。

※グローバル生産台数：国内工場とメキシコ工場で生産される台数 及びその他海外工場（主に中国、タイ）においてマツダブランド名で生産される台数であります。